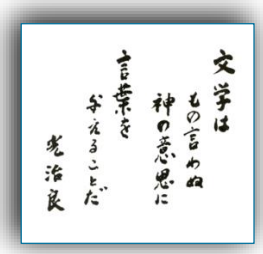
■「川越・芹沢光治良文学愛読者の集い」のお知らせ

●「作家・芹沢光治良“人と作品”」紹介

＜芹沢光治良について＞

芹沢光治良は 1896(明治 29)年、静岡県沼津市出身。
一高、東大経済学部を卒業後、パリのソルボンヌ大学に留学する。
留学先パリで肺結核となり、スイスの高原で療養を続ける中で作家となる決意を固める。
帰国後の昭和 5 年、「ブルジョア」が改造社の懸賞小説一等に当選して文壇デビュー。
その後は作家活動に専念し、「愛と死の書」「命ある日」「秘蹟」「巴里に死す」「一つの世界」「人間の運命」全 14 巻、「神の微笑」「大自然の夢」など多くの著作を発表する。
1993(平成 5)年、96 歳 10 か月で逝去する。
『 一貫して**愛とヒューマニズム**、**晩年には大自然の神との対話を描き続けた作家**』





日時：　２０２６年１１月２２日（日）　１３;３０　～　１５：３０

場所：　ウェスタ川越

対象者：市内在住・在勤・在学の方

■定員　　先着８名

※連絡先　小林　０９０－４２２８－３２８９

以上